

【シリーズ】 トンボみちの仲間たち

「トンボみちで見つけた野草の天ぷら」、「咲き誇る花々」、「泳ぎ回る



エニシダ満開



キンセンカと金魚草です



掘ったニンジンも天ぷらに!



スイートピー



宇宙イモを植えたヨ!



ジャガイモも開花です



佐藤さん、中野さんゴチソウサマです

ミカンは大豊作の予感



道路沿いを再整備しました



黒い点は全てオタマジャクシ

オタマジャクシ「」、まさに「春爛漫」の月例活動(4月22日)の様子をお伝えします。(撮影:柴田)

トンボみちなんでも調査隊

30 by 30ってなんだ？ (NO. 2)

～わたしたちのトンボみちは何ができるのかな？～

3月号で、**30 by 30**について説明しましたが、「**2030年までに地球の自然環境の30%以上保護しよう**」ということでした。では、その実現のために具体的にわたしたちは、何ができるのでしょうか。今月号はそれについて調査を続行しました。

環境省について

まず環境省がどのように進めようとしているかについて調べてみましょう。図1をご覧ください。国立公園等では足りないのが、**里山里地や企業林や社寺林**などのように民間の取組み等によって**生物多様性の保全が図られている区域を保護地域として認定して%**を達成しようという考えです。

トンボはドコまで飛ぶかフォーラムについて

続いて横浜市とトンボみちファンクラブも参加しているトンボフォーラムはどうでしょう。

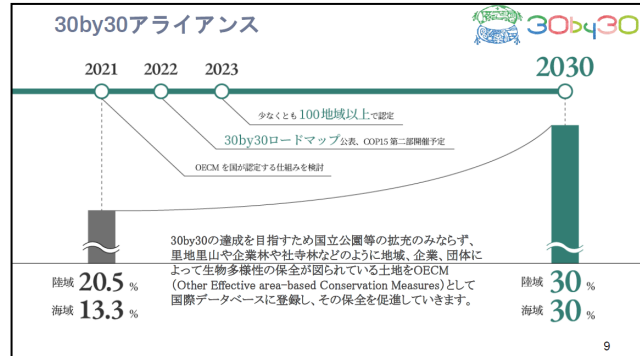


図1 (出典：環境省)

20周年をむかえたフォーラムが考えている「**つぎの20年へ向けてのビジョン**」(2022年度活動報告書を参照)によれば、**30 by 30アライアンス (30 by 30をみんなで進めていくための有志連合)**に参加して、**今後の横浜市の動向などを踏まえてOECM認定を目指していくとあります。**トンボフォーラムの活動地域を保護地域として認定してもらおうということです。**今回の調査のまとめとして、わたしたちトンボみちファンクラブは参加メンバーとして、トンボフォーラムの活動に今後も引き続き協力してゆきましょう。**(銀〜♪)



今年も集まれ～トンボと元気な子どもたち！
- 参加者募集 トンボとい大作戦2023 -

トンボとりをとおして、子どもたちに地域の自然環境に興味を持ってもらうことを目的にして、今年もJFEトンボみちで「トンボとり大作戦」を行ないます。**自由参加で事前申込み不要、参加費無料。**虫取り網もありますので手ぶらでおいで下さい。

調査員：小学生(3年生以下は保護者同伴)、中学生

実施日時：6月10日(土)、25日(日) 9時～11時

(雨天中止) 7月8日(土)、23日(日) 8時～10時

8月12日(土)、27日(日) 8時～10時

9月9日(土)、24日(日) 9時～11時

10月7日(土)、22日(日) 10時～12時

実施方法：捕獲したトンボの翅にナンバリングして放します。
種類、雄雌等を記録します。

主催：トンボみちファンクラブ 共催：トンボはドコまで飛ぶかフォーラム

協力：JFEエンジニアリング(株)

お問合せ：090-4627-8821(トンボみちファンクラブ 柴田)

トンボとり大作戦は本牧市民公園、長浜公園、富岡総合公園、根岸森林公園、貨物線の森緑道などでも行われます。いろいろな場所に行ってスタンプを集めて、大作戦報告会・表彰式に参加すると素敵な景品がもらえますよ！日程と当日の実施有無はトンボはドコまで飛ぶかフォーラムのホームページに掲載します。



昨年6月11日のトンボとい

活動予定

※雨天は1週間延期

今月：5月27日(土) 9時～11時

来月：6月24日(土) 9時～11時

事前の申込みは不要です。誰でも参加可能！

公式ホームページをご覧ください



トンボみちファンクラブ

検索

JFEトンボみち ファンクラブ通信 2023年5月号

発行日：2023年5月24日

発行者：トンボみちファンクラブ

連絡先：ファンクラブ代表 柴田 090-4627-8821

◆ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています

投稿してくれた方にはトンボバッチを差し上げます

※「JFEトンボみち」はJFEエンジニアリング(株)が地域の皆様に開放している公開緑地です

